



2009-2010年度RIテーマ

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	寺澤 一良	幹事	五十嵐 博章	雑誌会報委員長	佐久間 信一
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町12-1トーシン千葉ビル7階			TEL 043-245-3204	

2010年5月第2週号

第2266回



平成22年5月14日(金) 点鐘12:30(曇り)

- *ロータリーソング 『我等の生業』
- *四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～
 1. 真実か どうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるか どうか
- *お客様紹介
 - ・本日のゲストスピーカー／NPO 法人水環境研究所
理事・農学博士 白鳥 孝治様

《会長挨拶及び報告》 寺澤 一良会長

皆さん今日は。

ロータリー財団国際親善奨学生応募試験に吉田千絵さんが合格したとの連絡を地区から受けました。当クラブでは、優秀な吉田千絵さんを迎えることができ、R財団奨学生を何年か振りに送り出せることになりましたことは久し振りの快挙でございます。

選考試験に立ち会われたR財団委員の吉田会員のお話では、全試験官に最高の評価を戴いたと伺っております。吉田千恵さん大変おめでとうございます。今後とも鈴木美津江さんにカウンセラーを宜しくお願いしたいと思います。6月6日の合格者祝賀会には、R財団の吉田委員及びカウンセラー共々出席して激励してまいります。

次にRIの公式雑誌として、ご購入頂いている「ロータリーの友」の事務所が、国際ロータリー理事会から、正式な認証を与えてもらう為に、今回「一般社団法人ロータリーの友事務所」として法人化されたと報告が来ておりました。

次に、ポリオ撲滅に向けたチャレンジの進捗状態はビル・ゲイツ財団から合計3億5,500万ドルの補助金を受ける条件として、ロータリアンは2億ドルのチャレンジに対して4月30日現在、約1億2,200万ドルに達していると報告されておりました。

又、寄付に関する情報ですが、教育目標の寄付(年

次寄付、恒久基金)については、税制上の優遇措置が得られるようになっていたのですが、新補助金制度の実施に伴い、国際親善奨学金プログラムが廃止になる為に、来年度から優遇措置が受けられなくなりますので、ご希望の方は今年度中にお願ひ致しますと連絡が来ております。

最後に、今月の7日の理事・役員会及びクラブ協議会で、私の不手際から、最後の決議を取らなかったために、理事・役員の方にご迷惑をお掛けすることになってしまいました。理事・役員の方には、ご案内が届くと思いましたが、2週間後の28日に「臨時理事・役員会」を開催致しますので宜しくお願い申しあげます。

以上、ご報告を終わります。有難うございました。

《幹事報告》 小林 透副幹事

千葉幕張ロータリークラブより「第10回アートフレンズ展」開催のご案内が届いております。

会場⇒ 千葉市美術館9階・市民ギャラリー
開期⇒ 5月18日～23日

《ニコニコボックス報告》

☆寺澤 一良会員

白鳥孝治様、本日はようこそいらっしゃいました。後ほど卓話を宜しくお願い致します。

☆向後 保雄会員

小学3年生の娘に塾に行くことを進めて現在に至っていますが、私の認識不足で、塾に行くことと塾の復習を親と一緒にやらなければいけないことにビックリさせられ、妻と手分けして、夜、頑張っています。子育ての大変さを今更自覚している今日この頃です。

☆鮫島 永一会員

来週17日、真名カントリークラブで行われる、千葉緑RC主催のチャリティーゴルフコンペに参加します。千葉南RCから一組参加しますが、頑張ってお参ります。

本日のニコニコボックス	6,000 円	累計	693,314 円
金の箱	350 円	累計	29,883 円



《出席報告（会員数40名）》

出席者数 29	欠席者数 11	ビジター 1	修正出席率 次回にて
---------	---------	--------	------------

千葉市内例会変更のご案内 [メーキャップにご利用下さい](#)

千葉RC	月	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	6/22・29	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	5/25・6/15	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	6/2・30	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	5/26	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	6/24	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	6/24	京成ホテルミラマーレ

本日の卓話

演 題…『雑学のすすめ-印旛沼の経験より』

卓話者… NPO 法人水環境研究所

理事・農学博士 白鳥 孝治様



私は大学卒業後、千葉県中の田んぼを回った関係で、公害や環境に携わってまいりました。退任後、印旛沼環境基金をやることになりました。この基金は流域市町村と県で1億円の基金を作り、その利息で何をやってもいいというものです。当時、利息は7%位あり、お金

はかなりあったのですが、やる事がなかなか定まらず、「おまえ一人で考えろ」といわれておりました。そこで、日本中で活躍されている先生方に集まってもらい、公の場で討論してもらうことにしました。そして、第1回印旛沼シンポジウムを開催したのです。その時に、生物生態学の沼田先生、文化人類学で世界を飛び回っていた川北次郎先生、この方は KJ 法の創設者です。また千葉大薬学部学部長の地質学の山根先生もお呼びしました。この方は水質審議会の会長をされておりました。私の大学の時の藤原先生もお呼びし、座長をお願いしたのですが、「千葉のことは沼田先生にお願いしなさい」と怒られてしまいました。

そこで、直接頼みにいって下さり、沼田先生を座長として始めました。やってみますと世界的な権威の先生方ばかりでしたので、他の方からいろいろ言われました。「シンポジウムとは一人の有力な先生に纏めてもらうので、有力な先生ばかり集めてどうするのだ」と…。

実際に始めて見ますと、皆さん素晴らしい言葉を残しています。沼田先生は、「湖沼は水があるんじゃない、陸を含めた生態系で成り立っている」という理論を展開されました。川北先生は、「あなたの恋人は彼女一人ですよ、女性一般を恋することは出来ませんよ。恋するのは印旛

沼だけですよ」。水原先生は、「印旛沼の出発点は数万年しかない」。藤原先生は、「湖沼は田んぼの連続として考えればいいよ」といただきました。どれも、印旛沼そのものなのですが、見方が違うのですね。現場としての印旛沼は一つの専門じゃないんですね。水質だけでは現場は見えないのです。広く見なければいけないということでもありがたく思われました。

藤原先生は面白い先生で、はじめリンの専門でした。世界中のリン鉱石を調べて「シルクロードはリンの道だ」と言うんですね。リン鉱石を辿って行くと自然とシルクロードになるということなのです。リンが多いということは植物の生育が良いということで、草がよく生え、遊牧の民がそれを追って行くので、シルクロードになるということなのです。

専門という視点から歴史を見ていくと、別の世界が出来るんです。先生は、私のところによく遊びにくるのですが、「千葉県には、大和時代の豪族が全部揃っているから何かあるぞ」と発想され、いろんなところに案内しました。案内すると、最後に農業試験場に寄ります。その際に学名で草花を教えろといひます。なぜかと疑問に思っていたのですが、ある所で、「こんな木があるよ」と学名で言うんです。その学名には「ペッパー」つまり、コショウという言葉が含まれていたのです。コショウは、南方系のものなので日本では育たないのです。もちろんその木はコショウのおいではないのですが、「遺伝子工学でおいをつければ千葉でもコショウが作れるのではないかと先生は言うのです。先生の専門は農業ですから、農業としていいものを普段から見ているんですね。もちろんそんなことは一言も言わずに、豪族の地名をめぐっている時にでも専門的なことを見つけるのです。とても感心致しました。

～千葉の地図を見ながら解説～

平群川に行くときに峠を超えたのですが、あるとき奥さんが、「暗がり峠に似てますね」と言われました。暗がりとは、平群氏の根拠地なんですね。資料に大和時代の奈良盆地の地図がありますが、ここの地形とそっくりなんだそうです。これを奥さんに指摘された先生は大喜びでした。先生の持論に人が移動するときには前の風景の似ているところに行くそうなんですね。「ふるさと忘れがたし」というんですか、ふるさとの風景は落ち着くので、人間は移動する時にはそこに感ずるというのです。野口英世は南米へ行きますが、あんなところは日本人しか行かないというんですね。なぜなら、日本人は稲作なので湿地帯に行く、欧米人は絶対に行かない、行けば病気になるといいます。ドイツ人はチェルノーゼムという黒土の民族なので南米でも黒土の大地でジャガイモ作って湿地帯には行かない。イタリア人は石灰岩質のところに行く。移住しても昔自分が住んでいたようなところに住み着くのだそうです。先生が平群を見たいのは、地形を見たかったのです。奈良盆地の豪族を見ると、丘陵地帯の出口の湿地帯にいます。千葉の古墳の分布を見ると、奈良の地形や風景の似たところにやはりいるんです。

いろんな方が調査をされているので、その発表の機会として基金では原稿を発表をしています。この中の論文

